



平成 22 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 日 新 商 事 株 式 会 社
代 表 者 名 取 締 役 社 長 阿 部 泰 弘
(コード番号 7490 東証第二部)
問 い 合 せ 先 経 営 企 画 室 長 青 木 修 三
T E L 0 3 - 3 4 5 7 - 6 2 5 4

中期経営計画策定のお知らせ

当社グループは、2010 年度を起点とする 3 カ年の中期経営計画「GC21-10」を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 経営環境について

わが国経済は、景気回復の兆しはあるものの、急速に経済情勢が改善される可能性は低く依然として厳しい経営環境が続くと予想されます。石油販売業界においては少子高齢化や若者の車離れなど構造的なものに加えて環境対策、省エネ技術の進歩などに起因した国内石油製品需要の減少が予想されています。

2. 中期経営計画「GC21-10」の基本方針

現在、わが国経済及びエネルギー環境は大きな変革期を迎えており、この時代の変化に敏感に対応し、既存事業はもとより新商品、新事業を適宜展開することで、最終年度（2013 年 3 月期）には ROA（総資産経常利益率）3%、経常利益 660 百万円の収益基盤を構築してまいります。

3. 「GC21-10」の基本戦略

(効率的な組織構築と人材育成)

当社グループは、業務効率、生産効率の向上を目的とした社員教育制度の充実を図り、全ての従業員が自己能力を十分に発揮できる機能的な組織づくりを目指します。

(社会的責務への貢献)

当社グループは、法令遵守の倫理に則した企業経営を実践するとともに、企業活動を通じ、広く社会に貢献できる企業であり続けます。

(収益基盤の拡充)

当社グループは、事業活動を通じ、取引先様との関係をより強固なものとし、事業環境の変化に即応したビジネスを推進していきます。また、エネルギー、自動車、環境をキーワードに当社グループ資源を最大限に活用した新たなビジネスへの挑戦を継続します。

4. 事業戦略

〈石油関連事業〉

顧客ニーズに適合したSS作りを推進するとともに、新規SSの開設や営業権獲得などの施策を展開し、直営SS網の収益率を向上させてまいります。さらに、カーコーティング洗車や車検などのカーケア商品、燃料電池や太陽光発電システムなどの省エネルギー、新エネルギー製品の販売を展開してまいります。

〈外食事業〉

市場環境を見極め、適宜新規出店を実施してまいります。

〈不動産事業〉

安定的な収益源として、賃貸事業に特化した事業形態を維持し、新規物件を継続的に取得し、収益拡大を図ってまいります。

5. 計数目標

上記戦略に基づき、中期経営計画「GC21-10」の計数目標を下記のように設定しております。

(連結)

単位：百万円

	2010年度	2011年度	2012年度
売上高	62,000	61,000	64,000
経常利益	370	520	660

6. 配当政策

石油販売業界は、国際情勢の変化による原油価格の変動や石油製品の需要動向により、将来の収益予想が立てにくい状況にあります。このような状況下におきましても、当社グループは安定的、継続的に配当することを基本方針とし、業績に鑑み配当してまいります。

以 上